



Olive News

オリブニュース 2014. 6月号

【6月の行事記録】

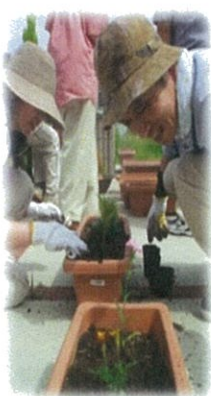
- ~16日 前期健康診断
- 10日 ~12日 由仁町で打ち合わせ
- 17日 避難訓練
- 19日 誕生会
- 20日 かむり学園(仙台)職員見学会
- 23日 Smile Again from Iwaki 実行委員会からの寄付金贈呈
- 25日 歯科検診 いわき養護学校中等部保護者見学会

【7月の行事予定】

- 1日 矢吹町民生児童委員協議会見学会
- 4日 東洋学園との共同作業(側溝清掃)
- 4日 利用者工賃支給日
- 17日 誕生会

発行日 : 毎月末日
 発行所 : 社会福祉法人愛篤福祉会 工房阿列布
 住所 : 〒973-8407 福島県いわき市内郷宮町峰根 65-187
 電話 : 0246-36-3944 FAX: 0246-36-3922
 発行責任: 遠藤 節子
 編集 : 北島 真美

今年も常磐の磯上ご夫妻から花の苗をいただきました。毎年、種から育てた苗をプレゼントして下さいます。百日草、アスター、ダリア、ナデシコなど、プランターや花壇に植えました。散歩の合間に利用者さんも花と談笑？



磯上さんありがとう！

『Smile Again From IWAKI』 実行委員会さまから寄付

6月23日『Smile Again From IWAKI』実行委員会(代表滝口洋子様)の皆様が工房阿列布を訪れ、5月に「いわきアリオス」で開催されたチャリティーコンサートの際、会場で集められたという浄財の寄贈が行われました。工房阿列布と隣の東洋学園児童部(吉田施設長)にそれぞれ六万円のご寄付をいただきました。

みなさんからの思いを法人の今後の事業に役立てたいとお伝えしました。



仙台「かむり学園」が視察・研修

6月20日、仙台の宮城野区にある日中活動支援施設かむり学園の職員12名の方々が研修に見えました。現在、生活介護事業をしており、パンやこんにゃくの製造を生かして就労B型のサービスも提供したいという希望を持っており、就労における様々な問題点の意見交換が行われました。その後、作業室などを見学し、利用者の方々の工賃支給源となる安定的な下請け作業の維持、せっけん、弁当、惣菜、パンなどの自主生産を持つことの重要性を感じたと言っていました。



後援会奉仕作業

おかげさまできれいになりました

6月14日おりーぶ後援会の皆さまによる奉仕作業が行われました。施設前の芝生や多目的室周り、市道沿いの土手のところまできれいに草を刈って頂き、見違えるようにきれいに草を刈って頂いたので、うだるような暑さの中の作業ご奉仕、感謝申し上げます。



【編集後記】利用者さんはチームごとの活動を重ねて2か月が過ぎようとしています。さまざまな点から見直しを行うケースも出て参りました。支援のケースは「即改善」を実感しております。

▼梅雨入りの6月、北海道事務局開設の場所の確認に行っていました。北海道の気候は晴れと思いきや北海道も梅雨があるのかと思えば雨に祟られた三日間でした。由仁町との契約を交わしてから、半年、ここが第二の阿列布になるのかとあらためて購入した学校を見て緊張感と希望を感じました。

▼有事の際に阿列布の人たちの役に立つ場所になることを願ってこれからの改修工事や新事業の方向性など行政の方々、関係者とはなしあつてまいりました。

▼雨の中、近隣の方が「来ることを楽しみにしているよ」と声をかけて下さったり、車で学校まで来てくれてごあいさつして下さいたり和やかな一日でした。いつ行っても温かく接して下さいる行政の方々、関係機関の方々には新事務所に備品の搬入を無償提供して下さる方など町全体の優しさに包まれて視察を終えて帰って参りました。お盆が過ぎる頃、本格的な動きになるかもしれませんね。



【ご寄付ご芳名】 物品を含め次の方からご寄附をいただきました。ありがとうございました。

磯上正昭様・恵子様、草野政男様、大和田春様、かむり学園様、Smile Again from IWAKI 実行委員会様、新藤歯科医院様